

季刊 秋 2015

はくじゅうそう

白寿花

主な内容

- ◆ 敬老の式典を終えて
- ◆ トピックス（ミニハイク）
- ◆ 行事報告
- ◆ 行事予定
- ◆ 白寿荘俳句会
- ◆ 思いでの一曲
- ◆ クラブ紹介（リハビリ舞踊クラブ）
- ◆ 感謝
- ◆ かわら版（平成 27 年度 第三者評価報告会）
- ◆ 白寿荘の窓から（支援員 木本 啓太）

心をつくし、精神をつくし、思いをつくして主なるあなたの神を愛せよ 自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ。
マタイ福音書 22 章 37, 39 節

第34回敬老の集い 及び家族等懇親会



今年、白寿荘では 99 歳を迎えられた方が 1 名、100 歳を迎えられた方が 2 名いらっしゃいました。

午後は家族とお弁当を食べたり、
テターの会様による演奏を楽しみました



児童養護施設若葉寮の子供たちとも交流をしました

敬老の式典を終えて

施設長 海老沼 達雄

季節の移り変わりが激しい秋となりましたが、皆様お変わりなく過ごされておりますでしょうか。長く続いた大雨と気温の変動の激しさに驚かされた方も多いと思います。

九月二十一日、白寿荘は敬老の式典を迎えることができました。今年は百寿（百歳）の方が二名と、白寿（九十九歳）の方が一名を含めた、合計四十八名の方々（長寿、卒寿、米寿、喜寿）をお祝いすることができました。卒寿以上の方々には、①長寿の秘訣、②好きな食べ物についてインタビューをし、笑顔の写真と共に廊下に掲示させて頂き、皆様から大変好評頂きました。昼食後は、テターの会の演奏とシュークリームを味わって頂き、若葉寮のお子さん達との交流も盛り上がりました。その他、のぞみ保育園の園児さんからプレゼントを頂いたり、当日は元職員方々がボランティアで遊びにきてくださったりと、にぎやかな一日となりました。

白寿荘の利用者様百六十八名中、ご家族がいまして下さったのは約五十名のみでした。最近の世相を反映した結果となりましたが、ご家族がいまして頂けない利用者様が寂しい想いをすることがないように、目配り、気配り、心配りを十分にできるように努力していきたいと思っております。ここでご紹介できなかった方々にもたくさんご協力を頂きました。皆様ありがとうございます。

ミニハイク

グループに分かれてミニハイクに行きました。



白寿荘の利用者様にはお寿司やラーメンが人気です。



行事報告

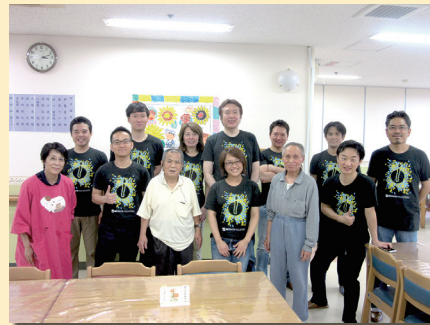


8 月 27 日
ひまわりの会様
（芸能訪問）

7 月 8 日
盆踊り会



9 月 9 日 宗偏流様
による抹茶のお手前



9 月 4 日 ネットスイート様
（清掃ボランティア）

行事予定

- | | | | | | |
|----------|------------|----------|------------|----------|-----------------|
| 22 日 | 喫茶やすらぎ | 11 月 1 日 | もゆらの会奉仕 | 10 月 4 日 | もゆらの会奉仕・こまばのまつり |
| 20 日 | ガールスカウト奉仕 | 2 日 | 理髪奉仕 | 5 日 | 理髪奉仕 |
| 19 日 | ハンスオン東京訪問 | 11 日 | 演芸会 | 10 日 | 喫茶やすらぎ・誕生会 |
| 17 日 | クリスマス集い | 14 日 | 喫茶やすらぎ・誕生会 | 17 日 | ハンスオン東京訪問 |
| 12 日 | 喫茶やすらぎ・誕生会 | 15 日 | ガールスカウト奉仕 | 18 日 | ガールスカウト奉仕 |
| 8 日 | 美容奉仕 | 21 日 | ハンスオン東京訪問 | 27 日 | 美容奉仕・喫茶やすらぎ |
| 7 日 | 理髪奉仕 | 24 日 | 喫茶やすらぎ | 31 日 | 愛隣会チャリティーバザー |
| 12 月 6 日 | もゆらの会奉仕 | | | | |

白寿荘俳句会

林 萬壽美 選

スミ子

勿忘草終止符うてぬこころの闇

梅雨深し一坪ほどの葡萄棚

夕立中愛犬ルル子に見送らる

遠雷や我が夢去りて今朝の窓

ずつしりと蜜の重さよ白桃よ

陽 子

齡重ね額紫陽花が好きになり

梅雨明けや原宿駅の風見鶏

田を植うや四方やさしき水の音

睡蓮の水面を塞ぎ咲きはこる

紀の国や野路も山路も蜜柑咲く

宏 治

雨乞ふや蛙の鳴音たかぶりぬ

早苗田につばめ返しや雨後の空

遠雷や光にかぶビルの群

尾長来て遊ぶ白寿荘の盛夏

水嵩の日毎に変わる葦の川

きよ子

風に揺れかをりの淡き花豌豆

梅雨明けや笛と太鼓の熱き路地

青竹を輪切りにしたる祭酒

人影の静かなりけり海開き

虫干しや箆笥の底の忘れもの

貴美男

梅雨晴間たんぼの蛙とび交ひし

古里や水のゆたかに鮎解禁

さくらんぼ青春の思ひ出ありがとう

ひまわりの黄色の迷路夕の風

八月や赤きトマトにパワー貰ふ

キミ子

五月晴四つ葉のクローバみつけたり

雲切れて若葉まぶしき午後の風

くちなしの淡く匂ふや今朝の雨

星祭明るい笑顔の白寿荘

食べたいな母の作りしづんだ餅

シズエ

花菖蒲雨にぬれてる寂しさよ

夏場所へ子に連れられて楽しかり

七夕笹園児と共に願ひ書く

盆をどり亡き人しのぶ風のこゑ

彰 子

梅雨晴間エブロン一枚洗ひけり

新茶くむ墓は如何にとおもひをり

ほどほどに焼けるトースト青葉風

もも子

七月のあぢさゐの色移ろひし

うたた寝すちりんと風鈴子守唄

蟬とまる暑さしのぎの葦簀かな

真理子

梅雨深し合羽の子らのはしやぎ声

暑くなるうまさの増してかき氷

思いでの一曲

利用者K様に想い出の曲をインタビュしました。

★曲

『星影のワルツ』一九六六年（昭和41年）

作詞 白鳥園枝

作曲 遠藤 実

★想い出

十三年前に亡くなったお母さんが好きだった歌。
 歌が大好きで歌が大好きで上手なK様にお母さんが
 「歌ってよ」とリクエストされ、よく歌っていたそ
 うです。

歌手千昌夫が歌い、170万枚を超えるレコード売り上げ
 を記録し、NHK紅白歌合戦でも歌われました。白寿荘の利
 用者様も大好きな一曲です。

クラブ紹介 リハビリ舞蹈クラブ



手ぬぐいを持ち先生の掛け声に合わせて元気に活動しています。「富士山」、「憧れのハワイ航路」などの曲に合わせて、体も心もいきいきと笑顔がいつもあふれています。最後はみんなで「1、2、3、「やー」と元気に声を出して終わらせています。秋の演奏会では活動の成果を皆さんに披露しています。

感

謝

「指導」

小森谷ミサ様
千本 扇夢様
林 萬寿美様

民謡指導
端唄指導
俳句指導

東京ミュージックボランティア協賛 器楽指導
富田 光枝様 手芸指導
高沢淑・爽様 リハビリ踊り指導
斉藤 道雄様 訪レク指導
永井 一喜様 書道指導
中垣 圭子様 パソコン指導
田中智恵子様 ヨガ指導

「技術」

野村 浩治様 環境整備・生花指導
生田 寛子様 てづくりさくひん指導

目黒理容師会様 理髪奉仕
どんぐりの会美容グループ様 美容奉仕
テタールの会様 生演奏奉仕
レントの会様 誕生会生演奏奉仕
訪問美容サービス様 美容奉仕

「労力」

もゆらの会様
ガールスカウト東京六四団様
弁天宗東京別院様
田園調布ボランティアセンター様
目黒明るい社会づくりの会様
とみんのメガネ様
株式会社三恵様
ネットスイート様

「招待」

カットサロン中川様 カットモデル
毎月一回

東京善意銀行様

バレエ 7/25 2名
人形劇 7/29 3名
ヤクルト戦

科学館 8/23 1名
日ハム戦 8/30迄 5名
歌舞伎 9/1・2 各3名
9/11 2名

「訪問」

グレース会様 喫茶訪問 毎月

ハンスオン東京様 交流訪問 毎月
ひまわりの会様 交流訪問
宗偏流様 抹茶訪問 7名
9/9 4名

「見学・交流・研修」

恵泉女学園様 交流 20名
氷川ホーム様 交流 5名
東京都職員研修様 体験研修
7/22 4名
7/24 31
菅沼先生と東海大学生 見学
目黒若葉寮様 交流 9/21

「寄贈」

グレース会様
窪田朝正様
カットサロン中川様
東京都食肉生活衛生同業組合様
岩下里美様
小河原ミツエ様
田中智恵子様
小林美子様・剛史様
日本たばこ産業(株)東京支社様
殿山園様



かわら版

平成27年度 第三者評価報告会

●特に良いと思う点（3点抜粋）

- ① 施設理念の実現を利用者様から地域社会への貢献へと積極的に進めている
- ② 施設運営の透明性を高めている
- ③ 虐待等のケースを社会のセーフティネットとして積極的に受け入れている

●さらなる改善が望まれる点（3点抜粋）

- ① 個人情報保護法に規定する利用目的等の対応がありますが、開示請求にも対応することが望まれる
- ② 職員人材育成制度を導入しているが、さらなるステップアップの人事考課制度の構築が望まれる
- ③ 緊急に入所となるケースについては、個人差を考慮して施設サービス内容等の理解促進の努力が望まれる

白寿荘の窓から

支援員 木本 啓太

不思議な縁があり、白寿荘で働かせていただき、早半年が経とうとしています。入職した当時は、右も左も分からず先輩方に必死についていき仕事を教わったことを思い出されます。緊張していた自分に時には、厳しい言葉をいただき、時には温かく励ましの言葉をいただき今は感謝の言葉しか見つかりません。また、利用者様からも「がんばってね」と声をかけていただき、緊張も少しほぐれともうれしく、「これから頑張っていくぞ」という思いが自分の中でも大きくなりました。それからは、利用者様に対して自分には何が出来るのだろうか考えるようになりました。また、利用者様の立場にたちとにかく話を聞くことが大切だと感じています。利用者様が笑顔で生活していけるよう、様々な経験を通して支援員としても人間としても成長していきたいと思っています。

最後に、これからも初心を忘れず自分で決めた理想に一步ずつでも近づけるように日々努力を続けていきたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

編集後記

表紙で紹介させていただきましたが今年も9月の敬老の日に家族懇親会が行われ無事に終了いたしました。家族と過ごす利用者様の表情が印象的でとても素敵でした。白寿荘の利用者様の中には様々な理由で家族と過ごせない方も多くいますが私たち職員が家族のような存在だと少しでも感じてもらえるよう日々関わっていききたいと思います。

そんな利用者様の姿を見ると、私も祖父母に会いたいなあといい、さっそく会いに行く計画をたてているところです。

さて、だんだんと肌寒い日が多くなってきましたが、皆様体調を崩されぬよう気を付けてお過ごしください。

誌面に掲載しているご利用者様の写真は、予めご本人・ご家族の承諾を得ております。

白寿荘だより実行委員会

白寿荘

発行所

〒153-8516 東京都目黒区大橋

2丁目19番1号

社会福祉法人 愛隣会 白寿荘内

責任者 海老沼 達雄

TEL (03) 3466-0267

FAX (03) 3466-6258

URL <http://airinkai-hakuj.jp/>E-mail hakujusou@airinkai-hakuj.jp

印刷所 グロウブリッジ